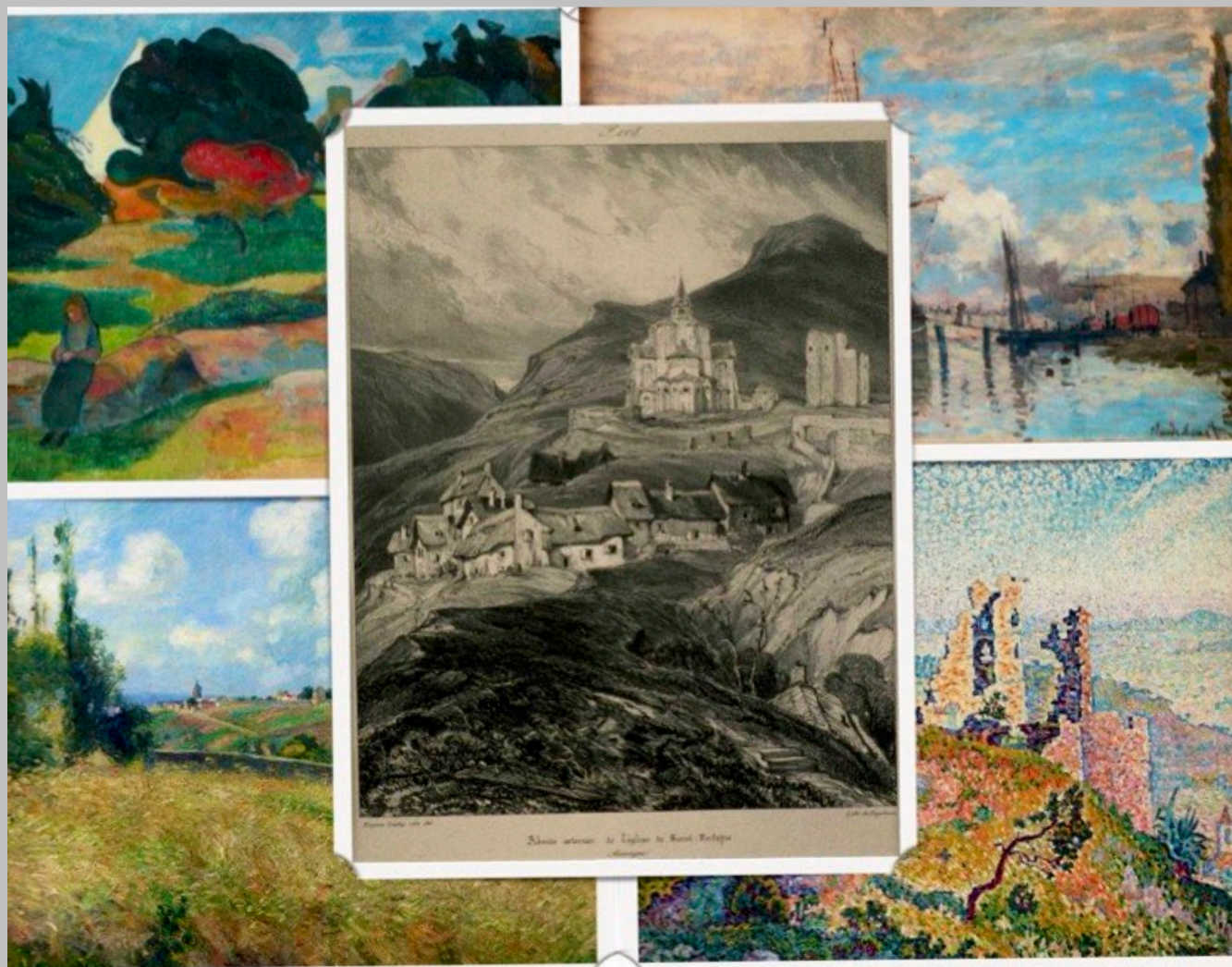


近代フランスの風景画から 考える「絶景」 —ピトレスクから印象派まで—



大学院特別講義

2022年11月24日（木）
14時40分から

3317講義室&Zoom

講師 貴家 映子（さすが・えいこ）
静岡県立美術館学芸課・主任学芸員

大学・大学院からピエール・ボナールを研究対象として、近現代の多様な風景表現に関心をひろげる。三重県立美術館（津市）で西洋美術部門を担当したあと、2021年4月から現職。